

「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」事業報告書

1/2

団体名	おたる街並みスケッチ大会実行委員会			
事業名	第4回おたる街並みスケッチ大会			
実施期間	平成29年9月10日			
事業の目的及び期待する効果	<p>スケッチの楽しさを体験共有し、展示作品から多様な街並みの表情や魅力を再発見することを目的とする。</p> <p>また、観光面への寄与及びスケッチを通して歴史的建造物保存や景観形成の啓発の一助となることを期待する。</p>			
実施額	事業費	352,000円	助成額	200,000円
事業内容	<p>① 9/10(日)10:00から運河プラザ3番庫で受付開始。</p> <p>② 受付を終え、ワンポイントアドバイスなどを参考に、各自、運河周辺を散策しながらスケッチを開始。</p> <p>③ 3番庫にてウォールペインターのロコサトシ氏と参加者、来場者により共同でアートフラッグを作成。</p> <p>④ 15:00頃から、絵を描き終えた順に受付へ作品を提出。</p> <p>⑤ 15:00~16:30まで作品を展示し、参加者及び一般来場者が鑑賞しながら、好きな絵に投票し、その上位数名に記念品を贈呈。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人や子供（親子参加）のスケッチ愛好家や、初心者へも参加を呼びかけました。 ・市内外からの参加者が運河周辺を散策しながらスケッチし、作品を運河プラザで展示しました。 			

◎事業の日程について

2 / 2

月日	内容	想定事業効果 (参加人数等)	事業効果 (実績)
9月10日	運河周辺を散策しながらスケッチ(参加者)	100名	64名
	運河プラザでスケッチ画を展示(鑑賞来場)	100名	約50名

◎事業評価について

<p>1. 事業の目的の達成度</p> <p>参加者数は目標とした100名に対して64名でしたが、道外2名、道内12名、市内50名の方が一日運河周辺などで過ごしており、観光面への効果はあったと思われます。</p> <p>また、スケッチ画は描く人それぞれに捉えた風景を表現しており、写真などとは違う歴史的建造物や通りが描かれ、スケッチを通して小樽の魅力が堪能できたことから、事業目的は十分に達成したと考えています。</p>
<p>2. 参加した方や、周辺の方々の満足度</p> <p>好天にも恵まれたことから、参加者はそれぞれ街並みを散策しながら、スケッチする場所を見つけスケッチを楽しみ、「来年もあるならまた参加したい。」との声もありました。</p> <p>また、初心者用に塗り絵の提供や実行委員が来場者の似顔絵を描くとともに、共同でアートフラッグを作成するなどしたことで、子供も含めた参加者や来場者がスケッチやアートを楽しめる一日となったことや、大会を通じて小樽の歴史的な街並み風景を堪能できたこともあり、来場者からは「素敵なイベントですね。」との声が聞かれ、いずれも満足度は高かったと思われれます。</p>
<p>3. 今後の事業について</p> <p>4年間続けている手作りのイベントですが、実行委員会で改善点などを協議、検討のうえ、今後もスケッチやアートを通してどのように小樽の魅力を発信、楽しんでいけるかに取り組んでいく予定です。</p>
<p>4. 「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」に関する要望事項等</p>